

この「相澤病院PETつうしん」は、医療関係者向けの内容となっております。一般の方には難しい内容になっているかもしれませんがご了承ください。

今月は、PETカメラが故障したため1台運用(17,18日)となり、検査を予定されていた一部の患者様には、受診日を後日へ変更いただきご迷惑をおかけしました。

相澤病院ポジトロン断層撮影センター

☆☆☆【予約状況】☆☆☆

◆予約状況 通常予約 8月10日(月)以降可能です。
(至急検査を希望される場合は、ご相談下さい)

◆休診予定(保険診療)[日曜、祝日のほか]

8月 8日(土)、15日(土)、22日(土)、28日(金)、29日(土)

9月 5日(土)、12日(土)、19日(日)~23日(水)、26日(土)、30日(水)

9月30日(水)~10月4日(日)の間、サイクロトロンメンテナンスにより休診いたします。

☆☆☆【各疾患におけるFDG-PET】☆☆☆

《大腸癌 後編》

● 局所再発の診断

直腸癌の術後には仙骨前に術後の軟部腫瘍がみられ、再発腫瘍との鑑別が難しいことが多々あります。CT診断では「経過をみて下さい」と経時的な増大の有無で判断するしかありませんが、FDG-PETを用いれば、再発腫瘍は結節状の強い集積を呈するため鑑別が可能であり大変有用です。留意すべきは、術後の吻合部に糸などを中心に慢性の肉芽腫性炎症を生じることがあり、このような病変にはFDGも強く集積します。FDG-PETで吻合部再発が疑われた場合は、再手術に踏み切る前に内視鏡による病理学的な診断は必要と思われれます。

● 術後の転移診断

大腸癌の再発・転移診断は、FDG-PETが最も得意とし有用である分野と思われれます。大腸癌の術後で、腫瘍マーカーが上昇し再発が疑われるがCT等で再発病巣が検出できない場合、FDG-PETを施行することで5割~7割の症例で病変が発見できるとされます。大腸癌の場合、再発病変は数や部位によっては外科的切除の対象となるため、再発病変の局在や他に転移が無いかを診断することは臨床的に意味があります。当院でも肝転移の手術前に施行したPETで腹膜播種が発見され治療方針が変更になった、というような経験があります。腹膜播種に関しては、CT単独での診断よりもPET/CTは診断能に優れます。しかし、PETで何もなかったのに開腹したら粟粒大の播種が多発していた・・・という経験はどのPET施設でもあることで、やはり限界もあるようです。

● 当院での検討

当院ではPET導入当初の2003年に142例の大腸癌術後症例の検討をしたことがあります。その結果、1)腫瘍マーカーの上昇等で再発が疑われるがCT等で病変が不明であった40例中、28例(70%)で病変が発見でき、そのうち14例が手術となりました。2)PET検査時に既に再発が診断されていた15例中5例で別の転移巣が発見されました。3)臨床的に再発兆候の無い87例では9例(10%)に何らかの病変が発見され、そのうち6例で手術が施行されました。この結果からもわかるように術後再発の疑いがある場合はFDG-PETは是非施行すべき検査ですし、再発がわかっているような場合、あるいは臨床的に再発兆候が無い経過観察の症例においても、FDG-PET検査を施行する意味は大きいと思われれます。

【水分摂取のお話】

当院ではPET検査の前処置として、検査5時間前（糖尿病のある方は6時間前）から絶食とさせていただきます。水分はお茶・水・お湯に限り検査直前まで適宜水分補給が可能です。受診者様のなかには、絶食と同時に飲水されない方がいらっしゃいますが、水分補給をされた方が水利尿効果によって尿量が増し、腎盂腎杯の尿残量が少なくなります。また、腎盂や膀胱の放射能濃度が低くなり、良好な画像が得られます。このことから、検査前に少しずつで結構ですが、トータル500mlほど飲水していただくことが望ましいと言われております。無理のない程度で結構ですので検査前には水分補給されるよう受診者様にお伝え下さい。

また、検査後は放射性物質を早く排泄するために、いつもより多めに水分をお摂りくださるようお願いしております。

PETつうしんの感想やご意見、取り上げてほしいことなどがありましたらお知らせください。

現在、「相澤病院PETつうしん」を読んでいただける医療従事者の方を募集しています。

<新規にメール配信を希望>される方は、氏名、勤務先、診療科、メールアドレスおよび希望の内容等をご記入の上お知らせ下さい。

また、勤務先、メールアドレスの変更をされる方またはメールの再開の方も次のアドレス宛お知らせ下さい。

（お電話での受付けも可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。）

Eメールアドレス

ai-pet@ai-hosp.or.jp

※ PET検査について不明な点、お困りの点などございましたら、お気軽にお問合せください。

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院

相澤ポジトロン断層撮影（PET）センター

http://www.ai-hosp.or.jp/sinryouka/center_pet/index.htm

TEL：0263-33-1515（直通） 9：00～17：30（日曜祝日を除く）